



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 “VALUES ,EXTENSION and LEADERSHIP”
アジア地域会長主題 「変化をもたらそう」 “Make a difference”
西日本区理事主題 「Let's do it now!」
中部部長主題 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」
金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げ、地域への認知度を高めよう！～YMCAとEMC活動の充実を～」

2020 11 月間強調 Public Relations Wellness

今月の聖句 (西 信之君)

思い違いをしてはいけません。神は人から侮られることはありません。人は自分の蒔いたものを、また刈り取るようになります。自分の肉に蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、霊に蒔く者は、霊から永遠の命を刈り取ります。

ガラテアの信徒への手紙6章7～8節

11月強調月間

ワイズメンズクラブの活動を広報して、社会的認知度を高めましょう。

大槻信二 広報・情報委員長
(京都センチュリー)

11月例会 プログラム

とき 2020年11月19日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ ホテルトラスティ金沢香林坊
会費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 円 (メット)

司会 西 信之君
開会・点鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今月の聖句 西 信之君
ハッピーバースデー 山内ミハル会長
ゲスト紹介 幸正一誠君
食前の感謝 朝倉みゆきさん
スピーチ 出村まさと氏
“写真と歴史とアートへの道”

委員会報告
ニコニコタイム 吉川與志子さん
YMCAの歌 一 同
閉会・点鐘 山内ミハル会長

10月 クラブ活動状況

第1例会 (10月15日 Thu.)

メ ン : 朝倉、数澤、幸正、山内 (4名)
メネット : 朝倉、数澤 (2名)
ゲ ス ト : 前田氏、北村さん、北村君、清水さん
島田さん (5名)

出席率 : 88% 充足率 138%

メーキャップ : 伊藤、北、吉川 (3名)

第2例会 (10月1日 Thu.)

メ ン : 数澤、北、幸正、山内 (4名)
メネット : 数澤 (1名)

ニコニコタイム

クラブファン ド 累計 7,000円

B Fポイント

切手 500g 累計 1,700g
現金 0円 累計 0円

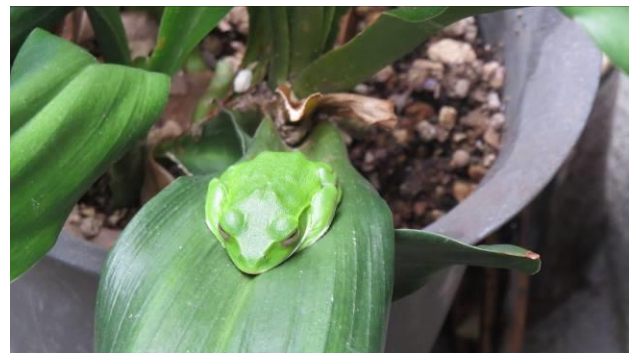
会 長 山内ミハル 書 記 西 信之
直前会長 山内ミハル 北 肇夫
副 会 長 数澤輝夫 会 計 幸正 一誠
伊藤仁信 ネット会長 伊藤 悦子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30～20:30
ホテルトラスティ香林坊金沢 Tel (076-203-8111)
第二例会 : 毎月1日 18:30～20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

我が家の可愛い訪問者

数澤 輝夫

我が家では毎年夏になるとリビングの掃き出し窓の外側に支柱を立てて、キュウリやゴーヤなど蔓性の野菜を育てている。日除け用のグリーンカーテンである。蔓が伸び出す頃、支柱にネットを張り、蔓を誘引してやるとうまく掴まってどんどん伸びる。グリーンカーテンは遮光と食用の一石二鳥、窓から収穫、即、食卓に並ぶというわけだ。さらに今年はまだ一つ、楽しみがあった。7月2日の朝、キュウリの葉陰で何やらゴソゴソ動くものを見つけた。何かと思って近寄ったら緑鮮やかなカエルが一匹、かなりデカイ(7.5 cm)からアマガエルではない、妻はシュレーゲルアオガエルだというのが、モリアオガエルかも知れない。ネットで調べると識別は眼の虹彩で、シュレーゲルは金色、モリアオガエルは赤だ。うちの子はどっちとも言えないオレンジ系だ。いずれにしてもモリアオガエルの仲間である。翌日の朝にも同じ場所で多分同じ個体と思うが、リビングを覗いているのではないか！コロナ禍で外出自粛の折、このカエルを観察することにした。28日朝にはもう一匹小さいのが支柱横棒に仲良く並んで、またもやリビングを覗いているのではないか！三密を避けてか、少し距離を置いてはいるが二匹の関係は？直ちに大ちゃん小ちゃんと命名、名前がつくとさらにかわくなる。朝な夕なに大ちゃんはどこ？小ちゃんは？と観察は続く。窓にピッタリ、白い腹、丸い吸盤が何とも可愛い。大ちゃん、キュウリの葉っぱの上でお休み、小ちゃんは植木鉢の万年青の葉っぱがお気に入りらしい、毎日カエルの一挙手一投足で夫婦の話題に事欠かない。我はカメラを向けて“大ちゃん、こっち向いて”、と声かけて大接近でシャッターを数回切るが微動だにせず。昼頃には何処へお出かけか姿を消す。8月13日大ちゃんが支柱を登っているのではないか！上に登る習性があるらしい。9月23日大ちゃんついに2階の掃き出し窓の手すりに座り込みを始めた、美味しい餌が捕れるのか、小ちゃんも気ままに時々現れる。そして10月5日満月の夜、どこから侵入したのか、二階寝室ドア前で妻が大ちゃん発見、“寝室はダメよ”とつれなく外へつまみ出したようだ。神出鬼没の大ちゃんたちには驚かされる。明日は何処に現われるだろうか楽しみだ。そろそろ冬眠の準備かな？コロナ禍の夏の他愛ない思い出となった。



【10月例会の報告】

10月は「BF・EF」の強調月間です。そこで金沢クラブ10月例会では「古切手の整理」をしました。友人、知人からいただいた使用済み切手やコソコソと整理して溜まっていた古切手を持ち寄り、最初にBF担当の数澤メンが準備した資料「BF使用済み切手の集め方」を配布して、簡単に切り方の説明を行い作業に入りました。現在では切手の周りを5mmほどの余白を付けて切り取るだけですが、昔の切手整理は随分時間と労力を要する作業でした。まず水を張ったタライに切り取った切手を入れて台紙から外す作業がありました。水の中で剥がれたものからピンセットで新聞紙に広げて乾かします。その後、ポイントごとに仕分けするのですが、通常切手はポイントが低く、記念切手は種類によってポイントが違うので仕分けをしなくてはならないのです。それは大変でした。

今回初めてワイズの例会に参加された方もいきなり切手整理でびっくりされたことでしょう。一人ひとりに1袋の使用済み切手が配られて、各自持参のハサミで作業開始、始めてみると様々の形態があり、複数貼ってあるのはどうすればいい？とか丸い切手は丸く切るのかな？などの質問や、かなり古い時代の切手を手に昔を懐かしんだ人も…、45分くらいの切手整理作業でしたが、皆さんの整理された切手は合わせて320gでした。今回は新型コロナウイルス感染防止のためマスク装着での作業でしたが、終始和やかな例会でした。未整理の切手を宿題？としてお持ち帰りいただいた方もあり、おうちで整理出来たら、例会の時にご持参ください。皆さんご苦労様でした。

数澤 輝夫 記



【11月第二例会報告】

日 時：11月3日（火）17：30～19：30

場 所：金沢ニューグランドホテル 蔵

参加者：数澤、幸正、山内、数澤々

協 議：

- ① わいわい農園について
今期をもってしばらく休務とするよう、YMCAに申し入れる。
- ② 11月、12月のスピーカーを決定
11月：出村まさと氏
12月：金沢独立キリスト教会
岡田 仰 牧師
- ③ 国際理事方針に従い、クリーンキャンペーンの実施について
報告を北ワイズに依頼する。
- ④ いも煮会の反省
- ⑤ その他

山内ミハル 記

出村まさと氏 プロフィール

1953年 金沢市生まれ
1957年 金沢星稜大学卒業
1982年 吉川恍惚スタジオへ入社
1985年 モダンアート展初入選
1988年 写真館 夢スタジオ 設立
現在 モダンアート協会会員
国家検定一級写真技能士

~~~~~お知らせ~~~~~

☆ 十勝ポテト到着！

日 時：10月10日（土）10：00
163箱（1,630キロ）購入しました。
ご協力ありがとうございました。

☆ 11月特別例会は中止

新型コロナ感染予防の為中止としました。

☆ 下記の献金をご用意ください。

地域奉仕	1,000円
F F	800円

☆ 金沢YMCA・金沢ワイズメンズクラブのパネル展示について

去る10月11日（日）長土堀青少年交流センターに於いて、長土堀「絆」交流フェスティバルが開催され、各団体の紹介や活動紹介、会員募集などのパネル展示が行われた。フェスティバルで展示されたパネルは、12月末までセンター内の2階、3階の廊下に展示がされています。

金沢YMCA・金沢ワイズメンズクラブのパネルは2階廊下に展示されていますので、皆様お出掛け下さい。

Happy Birthday

伊藤 悦子さん 11月15日

12月の担当

司 会	幸正 一誠君
ブリテン	西 信之君
	北 佳子さん



大成功だった“いも煮会”

2020年10月31日(土)恒例のいも煮会が開催されました。昨年から、シングルマザーの会の方々を招待することになっていますので、今年も呼びかけたところ、7家庭(母6名、子供10名)の応募がありました。1家庭はお母さんが仕事の関係でどうしても参加できず、子どもみの参加となりました。今年伊藤ワイズが退院直後の為、北ワイズは入院中ということで、欠席の為、手薄となりましたが、社会人1年生の男子1名、大学生の男子1名、看護学校学生女子3名がボランティアで参加してくれたためにぎやかになりました。

10時から開催予定でしたが、ワイズメン、メネット、ボランティアなどスタッフは9時半前には集まり、食材はじめ器具・用具などを所定の場所に並べて準備万端整えて招待者を待ちました。

予定時刻より少し遅れて、まず全員で開会礼拝、続いて子どもたちも手伝って、ねぎを洗って切ったり、蒟蒻を手でちぎるなど…。一方でボランティアの男子が手伝って固くて太い薪をナタで割るのですが、若くて力はあるけど経験のない都会育ち、“亀の甲より年の功”で、幸正ワイズには勝てない。それでも彼らの働きはずいぶん助けになりました。4基の釜土に火が付き、3基にはいも煮の為の大鍋を、残りの1基に飯盒6個をのせました。火の番は幸正ワイズと朝倉YMCA理事長、いも煮は女性たち、飯盒炊爨は山内ワイズと自然に担当が決まったようです。主役は勿論いも煮、まず日本酒としょうゆ、砂糖で味を調え、沸騰した煮汁に里芋と蒟蒻を入れ、しばらく炊き込みます。ある程度やわらかくなったところで、ネギと牛肉を入れます。食材は数澤メネットが何回もJAの市場に通ってお眼鏡にかなったものを選んで買ってきてくれただけあって、安くて上等のものばかり。お米は前田氏が寄付してくださいました。いも煮が出来上がったところで火を落とし、炭をいれて焼き芋づくりです。五郎島金時を1本ずつ濡れ新聞で包み、その上をアルミ箔で包んで火の中へ。本当は熾火でゆっくり焼きたいのに、知らない人が薪をどんどん入れて火力をあげ、幸正ワイズを慌てさせました。

調理の合間を見ては、若い学生たちがシャボン玉や大きなボールで、子どもたちの遊び相手になってくれました。

素晴らしい秋晴れに恵まれ、緑の芝生に大きなブルーシートを3枚も引き、それぞれ重い思いの場所に陣取りました。朝倉YMCA理事長の食前の感謝の後、“いただきま〜す!!”。朝倉ワイズが前日から作ってきてくれた一夜漬けのお漬物が色を添えてくれました。あっという間に二杯目のお代わりに行くボランティアの若者たち、彼らにとっては初めての野外炊飯とあって“いい経験になりました”と喜んでくれました。

子どもたちがおおよそ食事を終えたころ、山内が用意した福引? 100円ショップで買ってきたパズル、おもちゃの自動車、ミニカー、大型トランプ、風船、カップ、水筒等、包装紙で作った紙袋に長い紐をつけ、それを引っ張って釣り上げたものが当たり。はずれなしの福引に子どもたちは喜んでくれました。

全員食事が終わったころ、焼きあがった焼き芋をフーフー言いながらほうばり、配られたデザートのみかんを食べきれなくてカバンに仕舞う人もいました。片付けが終わって流れ解散。「また、やりたい!」と名残惜しそうに帰っていく子どもたちの後ろ姿に、「コロナに負けないで、元気に育てね」と祈りつつ会場を後にしたのでした。

(山内ミハル記)

